

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆さんの声をもとに市の行財政全般について方針や執行状況などを質問することです。

高等学校の継続性について関係機関と連携して行う取り組みとは

情報交換や課題の共有を行い、今後必要な対応等に取り組んでいく



まの ひさかつ
真野 尚功
自由民主党田原市議団



子ども・若者に向けた魅力づくりについて

問 若者の転出が転入を上回る社会減の現状をどのように捉え、若者の定住促進について、今後どのように取り組むのか。

答 高校等卒業後の進学や就職等により、都市部へ転出する若者が多いことが社会減の要因だと考えている。多様な就労の場を確保するとともに、住宅用地の提供や民間宅地開発事業への支援、定住・移住促進奨励金の交付や空き家・空き地の有効利用、公共交通や買い物等の生活利便性の向上に取り組むなど、時代の変化に応じた行政サービスを提供し、若者の定住促進に向けた魅力づくりに努める。

問 子どもたちに地域の魅力を知ってもらうために小中学校で行っている教育は。

答 ふるさと学習を行い、総合的な学習の時間等に、地域の産業や自然、歴史や伝統文化等を教材として、自ら感じ、考え、行動する力等の育成、地域の魅力を知るとともに、ふるさとへの誇りと愛着の醸成、地域社会に生きる意欲の喚起等を目指している。

問 小中学校での学びをその後も生かしていくためには、特に地域の高等学校での学びが重要である。市内に立地する高等学校の継続性について関係機関と連携していく取り組みとは。

答 市内4中学校と市内3高等学校の間では、進路指導に限らず、キャリア教育、ふるさと学習についても連携や情報交換を行っている。市内3高等学校とは、引き続き課題の共有と、今後必要な対応等について連携して取り組んでいきたい。

隠岐島前高校の全校生徒数の推移



出典：島根県立隠岐島前高校ホームページ、<http://miriyokuka.docen.ed.jp/about/>